

第二回は「分家住宅について」
平成二十七年五月二十日(実施済)

第三回は「その他の土地利用について」
平成二十七年八月二十八日実施。講師は神戸市環境局の橋孝夫氏でテーマは「悪徳業者はこうして地元に入り込んで」でした。

部会では勉強会をより実りあるものにするべく、各集落の抱える問題点や心配されることを教えていただき、それらを共有するとともに、より良い方向性を探り、理解するために自治会の会長の皆様にアンケート調査をお願いし、「集落内での土地利用等でお困りのことや抱える問題点について教えてください」「神出地域の原風景を守り育て、地域の活性化に障害となるようなことについて教えてください」といった内容で、ご意見をいただきました。中でも、多かったのが、産廃処理施設に関する内容でした。

今回の勉強会では、こういった問題を中心に、實際例を参考にご講演をお願いしたいと考えています。多くの皆様に参加いただき、有事の知識を身に付けていただき、住民が、安全で安心して暮らせる活動をとにも進めていけたらと考えています。

パートナーシップ

にぎわい創出部会

部会長 梶 哲郎

「おい、みんな集まれ！ さあやるぞー」
私のにぎわい創出部会での仕事はこの掛け声から始まるのではないでしょうが。
平成二十七年四月からにぎわい創出部会の部会長を担当することになりました田井自治会の梶です。

神出町の誇る文化と自然と緑をより皆様に知っていただくため、行政の皆さんの協力を得ながら活動を進めていきたいと考えておりますのでご協力よろしく願います。

ここで、この一年間一緒に活動していくパートナーシップににぎわい創出部会のみなさんを紹介します。

副部会長・田中福美さん(神出地区民生児童委員協議会会長)、委員・亀田和美さん(神出友愛会長)、長田秀章さん(神出楽団团长)、パートナーシップの会計菊地千保美さん(前神出子供会会長)、神出あんしんすこやかセンターの加藤慶子さん・守口博康さん・高橋由美子さん・高原宏美さん、西区まちづくり課地域支援担当 谷優作さんそしてもうひとり、特別参加で強力助っ人の西区まちづくり課地域支援担当係長の三島雅功さん、以上のメンバーで頑張っていきたいと思っています。

七月二十五日(土)神出音頭保存会の皆さんがデビューされた神出町の夏祭り、八月二日(日)に開催された七夕祭り、秋には花畑プロジェクトによるコスモスの観賞などの行事を行います。

たくさんの方に参加いただいて神出の素晴らしいところを再確認し、まだまだ神出にもパワーがあるということを感じて頂きたいです。



神出かたこ会・行事の一端

神出かたこ会連絡協議会

会長 中嶋 璋文

四月六日、平成二十七年総会を神出連絡所二階会議室で、来賓に前自治協議会会長、藤川連絡所所長をお迎えして開催。各クラブから三役、女性部代表、顧問出席のもと、二十六年の各報告事項、並びに二十七年各予定事項を審議、承認されました。

四月十日、本年度初事業「かたこの花園」のオープン、ところが雨天の為、休園で始まり期間中(十日〜二十一日)も二度、三度と雨に泣かれました。

又、三月の遅霜に見舞われ花卉の先が冷傷を負い、美しい花を見ていただく事ができませんでした。

六月二十一日、神出演芸大会が主催・自治協議会・かたこ会連絡協議会、協賛・ふれまち協で神出小学校体育館に、来賓梶川西区長を始めとして、多数の方々のご臨席をいただき、盛大に開催されました。

オープニングは神出楽団のファンファレで幕開き、カラオケ、舞踏、神出保育園児、神出小学校児童の演技、クラウンレコード押部建雄氏の特別出演等、聴衆を魅了してくれました。

そしてフィナーレは「故郷」を全員で合唱して幕を閉じました。

七月六日、料理教室、地域福祉センターで各クラブ会長、女性部併せて二十一名、成瀬先生ご指導でレシビ「夏野菜でおもてなし」を四班に分かれて、腕を振るい八種を仕上げ、藤川連絡所所長をお招きして、食事をしました。

七月十三日、会長杯グランドゴルフ大会が神出町公園で105名の参加で熱戦が繰り広げられました。

台風がらみの強風で苦戦を強いられました。坊池市会議員、藤川連絡所所長にご臨席いただき、ご挨拶をいただきました。事故無く無事終了、優勝は上田敏夫氏に会長杯が手渡され、十位までの人に賞品が手渡され、最後にブービー賞、その後ラッキー賞で楽しみました。



料理教室



グランドゴルフ大会にて

神出町の安全・安心を目指して

西消防団神出支団

支団長 穴田 泰久

藤井副支団長は、四月に梶川西区長より「防人賞」を受賞しました。

これは、西区民の安心で安全な暮らしを守るため、西区において長年にわたり防災活動に従事し、特に功績の著しい消防団員に対し、西区長から、感謝を込めて、その功績をたたえるために贈られるものです。

神出支団も、神出町の皆様の安全で安心な生活を目指し、火災・水害の予防活動に重点を置いて活動します。

て活動します。

神出町の火災では、畦焼きやごみ焼きでの山や林への飛び火による火災が大きなウエイトを占めており、風の強さ・方向、周りの状況、乾燥状況などに十分配慮するようお願いいたします。

次に、支団本部では、水害対策として、連絡所に土嚢を保管・利用できるようにしています。神出町には、水利や家屋の立地条件などで水害の発生が危惧される個所がたくさんあり、昨年八月の台風十二号、今年の台風十一号では、土嚢積などの対策で苦労しました。特に、田井の梶宅と池田地区については喫緊の対策が必要です。梶宅については、自治会と協力して、今年十月の西区懇談会で対策を相談することにしていきます。

池田地区については、池田班が、自治会・水利にお願いし、筒井籐左衛門池の水位を下げたり、溝の清掃を行ったりして、昨年の台風十二号では効果が出ましたが、今年の十一号台風では、上流の池からの流



台風11号での池田地区の浸水対応道路を土嚢で閉鎖し、家屋への水の浸入を防止した。道路管理者の許可を得て、道路の通行止めを行った。
(池田班が朝2時まで道路の安全管理を実施)

入で対応に苦労しました。上流の池からの流入量にあった排水路の断面確保、U字型の排水路の直線化等、解決すべき課題が山積しています。地域の皆様が、安心して生活できるよう、地域関係者、役所関係者と協力して対応していきたいと考えています。

友愛訪問グループと民生・児童委員の合同研修会

民生児童委員協議会

会長 田中福美

六月二十九日(月)友愛訪問グループと民生・児童委員の合同研修会があった。(参加者は、ほほえみ三名、友愛四名、民生二十名)

最初は兵庫県警察本部だ。

広報担当の警察官に案内され通信司令室が見える場所に着いた。

前方はスリガラスでも何も見えない。

しかし、一瞬のうちに普通のガラスになり、通信司令室が見えてきた。

兵庫県各地からの110番通報の電話受信場所だ。

事件・事故等であれば現場に近い派出所やパトカー等に連絡するという大変重要な役目である。

たちまちのうちに受信件数の数字が上っていく。

間違い電話等も多いそうである。

その後、交通情報センターの前の廊下に案内された。ここでも、スリガラスが一瞬のうちに普通のガラスとなり、電光掲示板が見えるようになった。

兵庫県内の高速道路、主要道路の状況やパトカーの位置が表示されている。
交通渋滞箇所は赤色や黄色で表示されている。
この表示板を見て報道機関は交通情報を報道しているそうである。



兵庫県警察本部にて

午後は神戸市消防学校に行った。
防災体験施設の利用を予定していたが、新規採用の消防職員の研修で利用とのことで施設見学となった。

研修担当の職員から施設等の説明の後、新規採用者の訓練、レスキュー隊のビルからビルへのロープでの移動訓練、保存されている火事の焼跡等の見学を行った。

新規採用者訓練の教官の中に女性教官がいることや、いとも簡単にビル間の移動をしているレスキュー隊員にびっくりした。

警察・消防という市民生活を守る仕事がいかに重要で大変な仕事であることを実感し、地域福祉に携わる者にとつては有意義な研修であった。

文責（民生・正井）

まだまだ知らないことだらけ

神出友愛会長 亀田 和美

五月に第十一回ふれあいウォーキングで、上北古を歩かせてもらいました。

ゴミを拾いながら大歳神社で休憩、草が刈られ手入れの行き届いた境内に小さな社が並んでいた。

そこで「毎日交代でローソクを立てに来る。」と聞いて驚いた。

そうやって伝承され、神さまに守られている上北古の人はすごいなあと思った。

長く続けて行くのは大変です。

今まで誰かがやってくれていたことが当番になって初めて気付く。

掃除して榊や米、塩や水、酒をお供えする。置く位置も決まっている。最後に祝詞をあげる。

月一回でもすぐにやって来る当番、子供や孫に見せておくのも大事なかなと思う。

次につないで行ってくれることを願って他の地区にもそういうことがあるのかなと思うと、次の神納のウォークも楽しみにになる。

みになる。

上北古にて



大歳神社にてひととき



健やかな成長のために

神出地区子ども会会長 桃尾 輝代

平成二十七年、神出地区子ども会の会長をさせて頂いたことになりました、桃尾輝代です。

一年間、よろしく願い致します。

少子化に伴い、子ども会から脱退される地区もあり、今年は六地区となつてしまいました。地域の子とも達や保護者の方々の親睦・交流に務めていきたいと思っています。

今年も、神出児童館をお借りしまして、六月二十七日（土）に「映画鑑賞会・ビンゴゲーム大会」を開催しました。

子どもの参加は、幼児十三名、低学年四十三名、高学年三十四名の合計九十名となりました。年々参加人数も減ってきてはおりますが、たくさんの子とも達の笑顔でいっぱいになり、素敵な時間を一緒に過ごすことができました。

子供会役員だけでなく、児童館の先生方、保護者の方々のご協力をいただき、ケガやトラブルもなく無事に終わることが出来ました。

この場をお借りしまして、お礼を申し上げます。と思います。

これからも地域の方、児童館・小学校・幼稚園の先生方には、お世話になることがたくさんあると思いますが、よろしくお願い致します。



一学期を振り返って

神出小学校長 竹森潤児

一年生は学校で朝顔を育ててきました。今は自宅に持ち帰り世話をしています。

休みの間も可愛い花を咲かせていることでしょう。

二年生は六月に生き物ランドを作った。幼稚園の子や一年生に虫の世界を見せました。

年下の子らに懸命に説明をしていました。

三年生は市役所の上層階から神戸の街を眺めたり、船で海上から神戸港の見学をしたりして、神戸市の勉強をしました。

四年生は初めてのクラブ活動に期待と不安を持ちながらの参加でした。上級生に教わりながら手順や要領を覚え、クラブの一員として楽しく活動できるようにになりました。

五年生は五月に自然学校に行きました。大自然の中で、都会では経験できないプログラムを友達として協力しながらやり終えました。

そして六年生は、クラブや委員会、そして一年生の世話によく頑張りました。そうした活動を通じて最高学年としての自覚が芽生えてきました。

一学期、子供たちは協力しあい助けあって、着実に成長してきました。

大きな事故事件もなく、このように教育活動が順調に進められたのも、地域の方々のご支援・ご協力があったのこのと感謝申し上げます。

これからも子供たちを温かく見守ってくださいませよう。お願いいたします。



「よろしく願います」

神戸市立神出中学校長

藤本明宏

神出中学校に勤務させていただいて三年目に入ります。藤本です。

神出町ふれあいのまちづくり協議会の皆様をはじめ地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜りお礼申し上げます。

さて、現在、最も気にかけているのは、生徒の安全安心な生活です。

と言いますのも、生徒が被害に遭う交通事故が毎年数件発生しており、今年度はすでに神出バイパスの交差点と国道175号線で起こっているからです。学校では交通安全教育を実施したり、事故が発生すればその度に注意を促したりしていますが交通量が増えていて心配です。

また、不審者から生徒を守ることに防犯情報等に注意しながら警戒して登下校するように言われていますが、広い神出町では大変厳しいものがあります。

そこで、地域の皆様には日頃から生徒の登下校や通学路にも気にかけていただき大変感謝しています。

「おはよう。気をつけて行けよ。」とか「お帰り。」等の声かけもしていただき、地域の皆様の見守りのお蔭で生徒は安全安心に登下校できています。

今後とも見守りや声かけをよろしく願っています。

最後に学校のことを少し紹介いたします。

今年度の入学は第71回生です。生徒数は1年生55名、2年生36名、3年生46名の計137名です。教職員18名とともに教育活動に励んでいます。

今後ともいろいろな面でご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

「二十七年度」

神出中学校

PTA会長 穴田 浩三

平成27年度神出中学校PTA会長をさせて頂いています。穴田浩三です。ふれあいのまちづくり協議会では、お手伝いの事ぐらいいしかできませんが、前淵会長を先頭に今年も頑張って行きますのでご協力よろしくお願いいたします。

神出バイパス開通にともない交通渋滞など色々な課題がやまらずみになっています。

先日神出中学校の校長先生と一緒に、西建設事務所及び国土交通省に神出バイパス渋滞状態及び旧175号線の歩道の設置などについてお願いに行つてまいりましたが、なかなか要望を聞き入れてもらえないと思います。が、地道にコツコツと要求して行きたいと思っています。

また今年も、夏祭り・町民運動会など協力しながら頑張りますので願っています。

11月に行われる神出中学校廃品回収に多くの資源が集まることを期待していますので神出町民の方々の御協力をお願いいたします。

災害に備えましょう

近年、台風や集中豪雨により全国各地で土砂災害による大きな被害が発生しています。

「地域を確認」

・土砂災害警戒区域、避難所などを確認しておきましょう。

「情報を招集」

・大雨などの気象情報や避難勧告などの防災情報に注意しましょう。

・防災行政無線、テレビ、ラジオ、緊急速報メール・ひょうご防災ネット、市のホームページ

「早めの避難」

・危険を感じたら速やかに避難しましょう。

【避難勧告の種類】知っておきましょう！

避難準備情報・・・災害発生の可能性がありますので、避難できるように準備してください。

避難勧告・・・災害発生時の可能性が高まっています。避難を開始してください。

避難指示・・・今にも災害が発生する可能性があります。あります。すぐに避難してください。

家族で地域の危険性や避難先を確認しましょう。



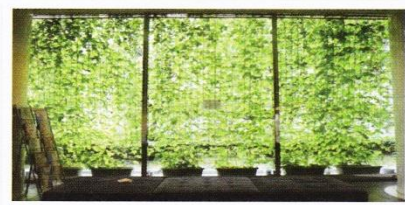
緑のカーテン写真展

お知らせ

この夏、育てて楽しい、育つと涼しい、食べて美味しいの3拍子揃った緑のカーテンづくりを楽しんでみませんか？

ご自慢の「緑のカーテン」の写真を送っていただくと、スルッとKANSAIカード(1000円分)が当たるかも。今年の夏は緑のカーテンづくりと写真展にトライしてみませんか？

- 概要 要： ご投稿いただいた「緑のカーテン」の写真等を神戸市ホームページで紹介
- 参加賞： 抽選で20名にスルッとKANSAIカード(1000円分)
- 応募方法： 応募用紙と写真2枚を添付のうえ、Eメール又は郵送で同課まで
- 応募・お問合せ先： 〒650-8570 神戸市役所環境局地球環境課「緑のカーテン写真展」係
電話 078-322-5284 FAX 078-322-6982
E-mail goya@office.city.kobe.lg.jp
- 応募締切： 27年9月30日(水)消印有効



詳しくは

神戸市 緑のカーテン 写真展

検索



お買物にはマイバック

神戸市では、地球環境市民会議と食品スーパー事業者との3者間で「レジ袋の削減に向けた取組みに関する協定」を締結して、レジ袋ごみを減らす取組みをすすめています。しかし、まだまだ多くのレジ袋が燃えるごみの中に含まれています。お買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋の削減にご協力をお願いいたします。

また環境局ではレジ袋削減の取組みの一環として、今年も市内小中学生を対象に手作りマイバッグ作品を募集します。応募作品は、9月29日～10月13日にそごう神戸店で展示を予定しています。詳しくは神戸市ホームページまたは神戸市環境局資源循環政策課へお問い合わせください。



神戸市 レジ袋削減

検索

問 環境局資源循環政策課

☎322-5299